

平成 19 年 2 月 16 日
Ref. 07-0216-042

3 月 12 日（月）は『モスの日』！

モスバーガーは今年で 35 周年・「ペチュニア栽培セット」を店頭にて進呈

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長 CEO 兼 COO：櫻田 厚、本社：東京都新宿区）では、来る平成 19 年 3 月 12 日（月）の「モスの日」に、全国のモスバーガー店舗（一部店舗除く）にて、「ペチュニア栽培セット」を、当日ご利用されたお客さまに先着順でプレゼントします。

現在多くのお客さまに親しまれているモスバーガーですが、初めてのお店は、昭和 47 年 3 月 12 日、東京都板橋区の成増に実験店としてオープンしました。駅前ショッピングセンターの地階に総面積がわずか 2.8 坪、縦長の店内にカウンター席が 5 つしかない小さなお店でした。現在、モスバーガーは全国 1,457 店舗（平成 19 年 1 月末現在）となっています。

店舗数が増えた現在も、創業の心である「感謝される仕事をしよう」というモスの原点を思い起こすと同時に、ここまで育てていただいた地域の方々やお客さまに感謝する日として、この実験店がオープンした 3 月 12 日を「モスの日」に制定しました。

今年の「モスの日」には、モスバーガーに来店されたお客さまに感謝を込めて、「ペチュニア栽培セット」をプレゼントします。

モスフードサービスでは、平成 15 年 2 月より、仙台市にて食品リサイクル実験を開始し、モスバーガー店舗で出された野菜くずを堆肥化する取り組みを実施しており、今年の「モスの日」にプレゼントする栽培セットにもその堆肥を一部使用しています。

また、栽培用の小鉢には土中で分解されるココヤシの繊維で作ったポットを使用し、外箱の印刷には大豆インキ（SOY INK）を使用するなど、環境にも配慮をしています。

ペチュニアは、這うように伸びた枝先に朝顔に似た花を何百と咲かせ、庭などを華やかに彩る花です。パステルカラーや暖色、寒色など色合いや形が豊富で、ガーデニングしやすいことから大変人気があります。

草丈は 10～40 センチで、雨に当たらない日当たりのよいところで育てると 3 月～10 月までの期間、愛らしい花を楽しめます。

花言葉は「あなたがそばにいると心がなごむ」で、花を愛でるものの心を落ち着かせ、毎日を素敵なものにしてくれる花です。

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報室 TEL. 03-3266-7171 FAX. 03-3266-7110

〒162-8501 東京都新宿区筈笥町 22 番地

HP. <http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

<「モスの日」栽培セットプレゼント 実施概要>

- 実施日 : 平成 19 年 3 月 12 日 (月)
- 対象 : モスバーガーを当日ご利用されたお客さま、各店先着 120 名様
※店舗により、先着数およびプレゼント方法が異なる場合があります。
- 対象店 : 全国のモスバーガー店舗
(※大学店、競馬場店等の特殊店舗および休業中の店舗は除く)
- プレゼント内容 : 「ペチュニア栽培セット」
小鉢 (ココヤシ繊維製)、培養土、種子、ネームタグ、外箱

<これまでの「モスの日」に進呈してきた「栽培セット」>

平成 9 年	マリーゴールドの栽培セット
平成 10 年	四葉のクローバーの栽培セット
平成 11 年	スウィートバジルの栽培セット
平成 12 年	おじぎ草の栽培セット
平成 13 年	ケナフのミニ栽培セット
平成 14 年	黄色いミニトマトの栽培セット
平成 15 年	金蓮花 (ナススタチウム) の栽培セット ※野菜くずのリサイクルによる堆肥を使用開始
平成 16 年	ワイルドストロベリーの栽培セット
平成 17 年	ミニひまわり栽培セット
平成 18 年	日々草 (にちにちそう) 栽培セット
平成 19 年	ペチュニア栽培セット

<モス (MOS) の名前の由来>

モスバーガーの「MOS」とは、Mountain (山)、Ocean (海)、Sun (太陽) の頭文字で、それぞれ、Mountain (山のように気高く堂々と)、Ocean (海のように深く広い心で)、Sun (太陽のように燃え尽きることはない情熱を持って)、という意味があります。

創業者・故 櫻田 慧 (さくらだ さとし) が、人間・自然への限りない愛情と、このような理想の人間集団でありたいという願いを込めて名づけました。



モスの日「ペチュニア栽培セット」
株式会社モスフードサービス